

助成対象事業成果概要報告書(概要版)

制度名	チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	「モバイル型情報保障サービス(e-ミミ)」
助成対象事業者名	株式会社アイセック・ジャパン
助成金の額	11,463千円

【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	聴覚障がい者の学びを支援すべく、高等学校・大学および講演会・セミナーへの遠隔力のパソコン文字通訳による文字情報配信提供を実施。都道府県議会・市町村議会での利用も増えてきている
②	助成対象事業の目標	①普通高校に通う聴覚障がい生徒に対する支援 ②大学に通う聴覚障がい学生に対する支援 ③自立化に向けて、講演会・セミナーの情報保障 ④市町村・都道府県議会の字幕提供

【平成27年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	①普通高校に通う聴覚障がい生徒に対する支援:3校327時間 ②大学に通う聴覚障がい学生に対する支援:4校153.5時間 ③自立化に向けて、講演会・セミナーの情報保障:73回152.5時間 ④市町村・都道府県議会の字幕提供:4か所195.5時間
④	助成対象事業の成果	①普通高校に通う聴覚障がい生徒に対する支援 前年度から継続している、2校に加え3校の聴覚障がい生徒の情報保障の実施を実施している。 ②大学に通う聴覚障がい学生に対する支援 今年度から筑波技術大学・名桜大学の情報保障に加えて、神奈川工科大学での利用が始まった。 ③今年度も、自立化できることを目指し、講演会・セミナーの情報保障およびラジオ放送の字幕提供を実施した。 ④市町村・都道府県議会の字幕提供 前年度から継続している佐賀県武雄市議会の情報保障のほか、本格的に取り組むところは増えなかったが、沖縄県内の沖縄県議会、南城市および大田区議会の委員会の試行を実施することができた。
⑤	補足説明事項	